

児童クラブだより 2月号

「春は名をみの風の寒さや」と言わんばかりに、今季一番の寒波が到来する今日この頃です。それでも子どもたちは冬休みの期間中、公園で精一杯体を動かし、室内ではクリスマスプレゼントの新しい玩具に目を輝かせ、昔遊びのコマ回しの腕を磨くなど、元気いっぱい遊んでいます。子どもたちが、こうした遊びを通して心から笑い合ったり、スキルを高め、時には競い合い、友だちとの交友関係を深めることで、新年度へ向けて一層の成長を果たせるよう職員一同、子どもたちに寄り添う支援を続けてまいります。

遊びを通じての成長 ～1月の子ども達の様子～



冬は暗くなるのも早く、平日はなかなか外遊び時間を作ることができませんが、冬休みや早帰りの日は、中央公園でドッジボールやおにごっこ、縄跳びなどで遊びました。職員の見守る中、子どもたちは活発に遊んでいます。そうした光景の中にも、自分の体を春・夏に比べて思い通りに動かせるようになっていくことに子どもたちの成長を感じます。



外で遊べない日でも、子どもたちは体を動かして遊びたいものです。そういった場合に大人気なのが、コマ回しです。コマに紐を巻き付けて地面に投げて回す、冬の伝統的な遊びのひとつで、学校でも取り入れられているようです。世代を超えて共に遊べるよう、上手な回し方を職員や友達に教わりながら挑戦しています。



子どもは、将棋・チェス・オセロゲームなどのボードゲームやトランプ、UNOなどのカードゲームも大好きです。いずれも頭を使って考える遊びです。また、昨年クリスマスには、新しい知育玩具のプレゼントがありました。写真は「あでもないこうでもない」と頭を抱えながら立体パズルに挑戦している姿です。

お知らせ

☆ 2月の予定

- ・ へいわハーベストキッチン手作りおやつ
2日(木) チョコレートクリームサンド
16日(木) いなりおにぎり
- ・ 避難訓練(火災想定訓練)
9日(木)

☆寒い日が続く、お腹の風邪など体調を崩されるお子様も増えております。
ご家庭でもお子様のご健康にご留意くださいますようお願い申し上げます。

